

米奥小だより

令和6年5月28日（火）

No. 8

米奥小学校 校長 北添 忠

〇5月18日（土）

【8時30分～ 鯉のぼりの撤去作業】

4月20日（土）に設置した丸太の鯉のぼり、不織布の鯉のぼり等。約1か月間、四万十川の水面を上空を泳いで、一斗俵沈下橋や米奥橋を通る人の心を癒してきました。今シーズンは、春にしては珍しく大雨が2回、強風の日も何回もあり、補修を何度かしてきました。今年も、この取り組みが高知新聞に取り上げられ、



見に来られた方も多数いたと思います。そして、約1か月後の5月18日（土）、役目を終えた鯉のぼりの撤去作業を行いました。天気に恵まれ、撤去作業は約1時間半でほぼ終了。ただ、雨や強風により、不織布の鯉のぼりや布の鯉のぼりの中にはやぶれて使えなくなったものも。来年度の開催に向けては、地道

【10時30分～ 参観授業】

鯉のぼりの撤去作業が順調に進み、保護者の方々は参観授業に余裕をもって間に合いました。児童にとっては、自分の頑張りを保護者に見てもらい、成長へとつなげる時間。保護者にとっては、わが子の成長を見る嬉しい時間。お互いにとって大切な時間です。



【11 時 20 分～ 救命救急法講習】

水遊びが多くなる夏に向けて、毎年この時期に救命救急法の講習を実施しています。毎年のことですが、少しずつ新しい考え方が取り入れられ、救急法も変化しています。昔はなかったAED。今は省略してもよいこととなった人工呼吸。命を守るのは一人一人の行動です。救急車到着までにしなければならないことを学びました。



【14 時頃～ プール掃除】

全校児童、教職員によるプール掃除の前に、まずはプールまわりをきれいにしておく必要があります。それを保護者に呼び掛けたところ、複数の家庭から参加があり、教員とともに約2時間、高圧洗浄機などを使って作業をしました。ありがとうございました。



【15 時頃～ 畑の畝づくり】

5月も半ば、畑の準備を急がなければと思っていたところ、保護者が自前の機械を持って、畝づくりに来てくれました。午前中には鯉のぼりの撤去作業で歩いていた場所が、あっという間に畑になりました。これで、今年もサツマイモやトウモロコシが育てられます。まだ、サツマイモを植えていませんが、収穫後の焼き芋が楽しみです。

